

国立科学博物館の施設管理・運営業務

従来の実施状況に関する資料

平成 21 年 11 月

独立行政法人国立科学博物館

目 次

1	従来の実施状況に関する情報の開示	1
2	資料 1：従来の実施に要した経費.....	3
3	資料 2：業務区分表	4
4	資料 3：入館者数一覧.....	5
5	資料 4：開館日数一覧.....	6
6	資料 5：従来の実施方法等.....	7
7	資料 6：使用できる事務スペース等	9

1 従来の実施状況に関する情報の開示

1 従来の実施に要した経費

(単位:千円)

		H18年度	H19年度	H20年度
人件費	常勤職員	0	0	0
	非常勤職員	0	0	0
物件費		0	0	0
委託費等	委託費	150,047	169,351	186,601
	成功報酬等	0	0	0
	旅費その他	0	0	0
計		150,047	169,351	186,601

(注記事項)

・本事業は既に委託している業務を包括的に委託するものであり、実施に要するそれ以外の経費は含まない。
 ・外部委託の内訳については、資料1を参照のこと。なお、平成18年度、19年度、20年度にかけて委託費用が増加している理由についても資料1を参照のこと。

2 従来の実施に要した人員

(単位:人)

	H18年度	H19年度	H20年度
常勤職員	0	0	0
非常勤職員	0	0	0

(業務従事者に求められる知識・経験等)

・入札の対象となる業務の全部を外部委託として実施していた。本件業務範囲の従来外部委託先の従事者に求められた知識・経験は以下の通りである。

■防災設備等保守管理業務

・次の各業務の従事者のうち1名以上は次の資格以上を有する者とし、その実務経験は5年以上としていた。

- 防災設備点検保守: 消防設備点検資格者第1・2種又は消防設備士
- 昇降機設備点検保守: 昇降機点検資格者
- ボイラー設備点検保守: ボイラー整備士
- 給排水衛生機器整備点検保守: 建築物環境衛生管理技術者・水質関係公害防止管理者・東京都下水道局の行う講習(甲)又は指定した講習(甲)修了者・鉱害防止管理者
- 空気環境測定: 建築物環境衛生管理技術者
- 高圧受変電設備点検保守: 第3種電気主任技術者
- 構内電話交換機設備点検保守: 電話工事担任者
- 電話交換業務: 電話交換取扱者認定
- 建物設備運転・監視業務: 2級ボイラー技士・第3種冷凍機械作業主任者・第3種電気主任技術者・危険物取扱乙種第四類・エネルギー管理技術者・第2種電気工事士

■清掃業務

- ・過去3年間以内にビルクリーニングの経験を有する者。
- ・ビルクリーニング技能士または清掃実務経験3年以上の技能・経験を有する者を監督者または監督補助者として常時配置すること。

■警備業務

- ・博物館としてふさわしい接客態度を持つ者、請負者に常時雇用されている者、③警備業務経験を1年以上(ただし、発注者が承認した場合はこの限りではない。)有し、防災設備等を迅速かつ操作できる者
- ・常時1名以上、防災センター要員講習修了者を配置すること。

■総合案内・展示施設等案内業務

- ・事前に必要な研修を十分に受け、応対に支障のない程度の英語力のある者

(業務の繁閑の状況とその対応)

・警備業務、総合案内・展示施設案内等業務の年間の繁忙度は、入館者数により影響を受ける。入館者数の実績は資料3を参照のこと。

(注記)

・本件業務範囲の業務の実施に要した平成20年度の人員(清掃業務以外は常駐人数)は以下の通りである。

■防災設備等保守管理業務

- ・建物設備運転・監視等業務等: 通常6~7名を常駐(年末年始を除く毎日)
- ・電話交換業務: 通常2~3名を常駐(月~金)

■清掃業務

- ・日常清掃: 8名(8名が常駐していたわけではない。また短時間勤務の者を含める)

■警備業務

- ・8名程度を常駐(開館日)

■総合案内・展示施設案内等業務

- ・11~12名を常駐(開館日)

3 従来の実施に要した施設及び設備(委託事業者に対して供与した施設・設備)

(事務スペース等) ・中央監視室(設備管理員等事務室)、作業員室、守衛室、総合案内控室 (使用できる設備) ・事務机、椅子、ロッカー (以下は中央監視室のみ) ・書棚、固定電話、パソコン
(注記事項) ・上記施設・備品については、本事業においても委託事業者に対して無償で供与する。

4 従来の実施における目的の達成の程度

	H18年度		H19年度		H20年度	
	目標・計画	実績	目標・計画	実績	目標・計画	実績
(注記事項) ・諸施設に関する目標設定は、従前には行っていない。施設の一時的閉館や開館不能の状態を招くような重大な業務上の瑕疵の発生、業務上の瑕疵による展示・展示資料の損壊、人身事故等の発生はなかった。 ・本件業務に関するアンケートを平成21年8月に実施しており、12月に実施する入札説明会にてその結果を公表する予定である。						

5 従来の実施方法等

従来の実施方法 ・資料6のとおり
(事業の目的を達成する観点から重視している事項) ・特に、来館者の鑑賞環境の向上、展示・展示資料の保護を重視している。
(注記事項)

資料 1

従来の実施に要した経費

(単位:円)

業務内容	平成18年度契約	平成19年度契約	平成20年度契約
防災設備等保守管理業務(注1)	102,810,435	95,264,715	101,867,220
清掃業務(注2)	14,812,476	15,397,179	15,397,179
警備業務(注3)	17,430,000	30,624,999	30,624,999
総合案内・展示施設案内等業務(注4)	14,994,000	28,064,400	38,711,762
合 計	150,046,911	169,351,293	186,601,160

注1 従来 of 防災設備等保守管理業務の実施に要した経費総額には、本件業務の範囲に含まれない新宿分館等の防災設備等保守管理業務に関わる経費が含まれていた。そのため、表の数値は、従来の実施に要した経費総額から新宿分館等の防災設備等保守管理業務に関わる経費を除いたものである。具体的には、契約金額に、予定価格算出根拠の比率に基づき、0.8983を乗じて算出した。経費の変動は、入札金額の変動によるもの。

注2 従来 of 清掃業務の実施に要した経費総額には、本件業務の範囲に含まれない新宿分館等の清掃業務に関わる経費が含まれていた。そのため、表の数値は従来の実施に要した経費総額から新宿分館等の清掃業務に関わる経費を除いたものである。具体的には、契約金額に、予定価格算出根拠の比率に基づき0.9281を乗じて算出した。経費の変動は、平成19年4月の日本館オープンによる業務量の増加による。また、平成19年度から平成21年度は3年の複数年契約となっているため、3で除して単年度の経費を算出した。

注3 警備業務の金額の増加は、平成19年4月の日本館オープンによる業務量の増加による。また、平成19年度から平成21年度は3年の複数年契約となっているため、3で除して単年度の経費を算出した。

注4 総合案内・展示施設案内等業務の金額の増加は、平成18年12月のシアター360オープン、平成19年4月の日本館オープン、平成20年度からの企画展等における案内等による業務量の増加による。

資料 2

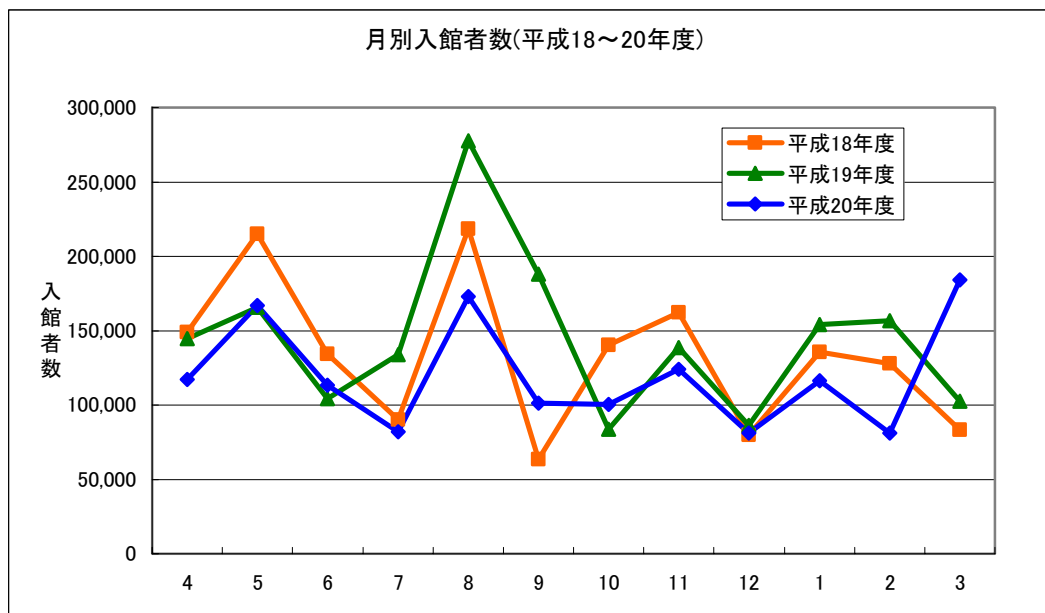
業務区分表

業務区分表	現状		民間競争入札	
	科学博物館	請負事業者	科学博物館	請負事業者
防災設備等保守管理業務		○		○
清掃業務		○		○
警備業務		○		○
総合案内・展示施設案内等業務		○		○

資料 3

入館者数

年度	開館日数	入館者数
平成18年度	315	1,599,521
平成19年度	322	1,736,733
平成20年度	318	1,440,762



資料4

開館日数一覧

年度	開館日数	うち夜間開館日数	うち開館時間臨時延長	うち天体観望実施
平成18年度	315	51	0	0
平成19年度	322	52	0	14
平成20年度	318	52	18	12

※通常開館時間は9:00～17:00である。

※夜間開館とは、金曜日に閉館時間を20:00とするものである。

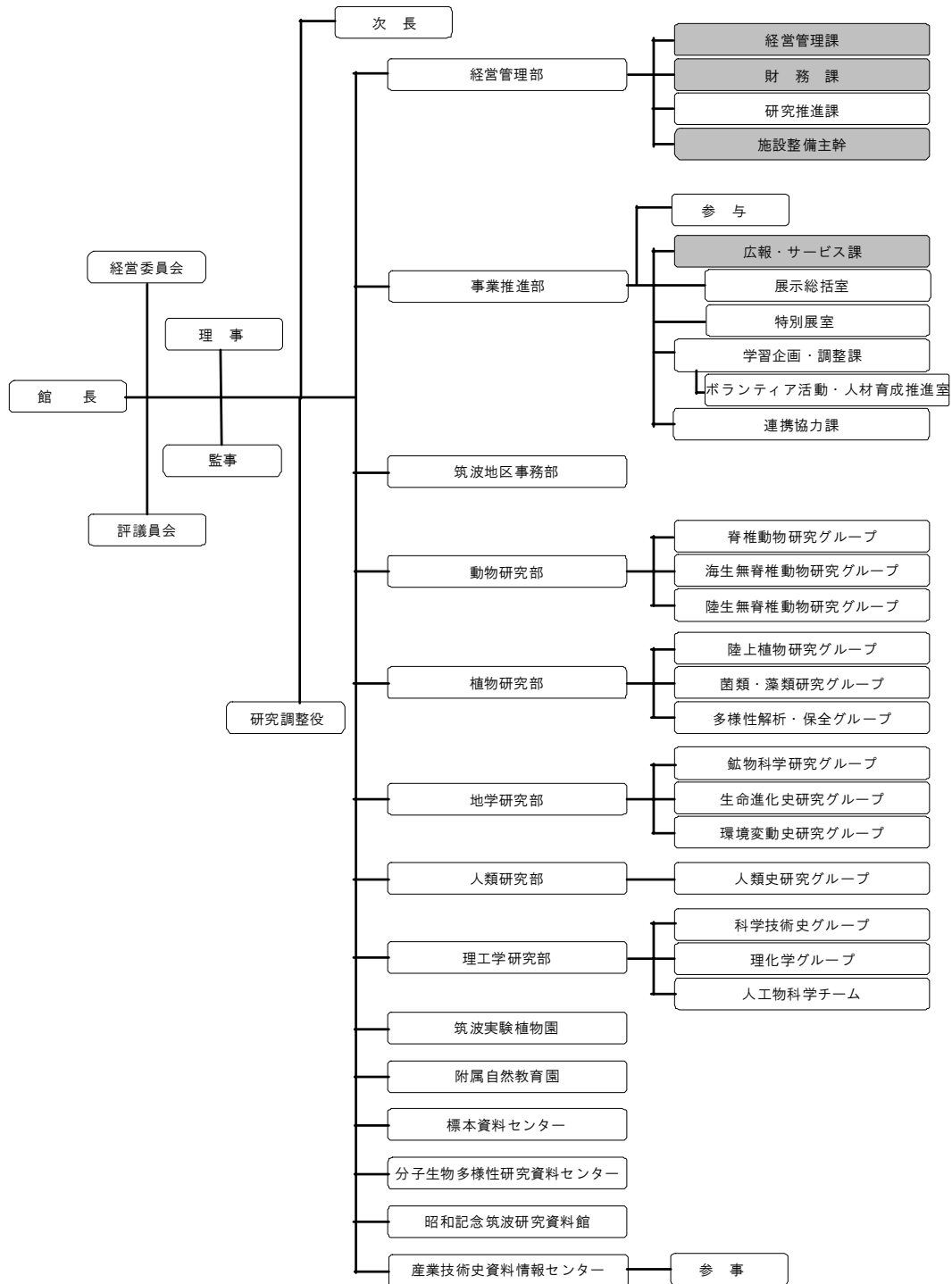
※開館時間臨時延長とは、GWやお盆時期に閉館時間を18:00としたものであって20年度から実施している。22年度以降も実施予定である。

※天体観望は平成18年度は日本館改修のため中止したものである。

資料 5

従来の実施方法等

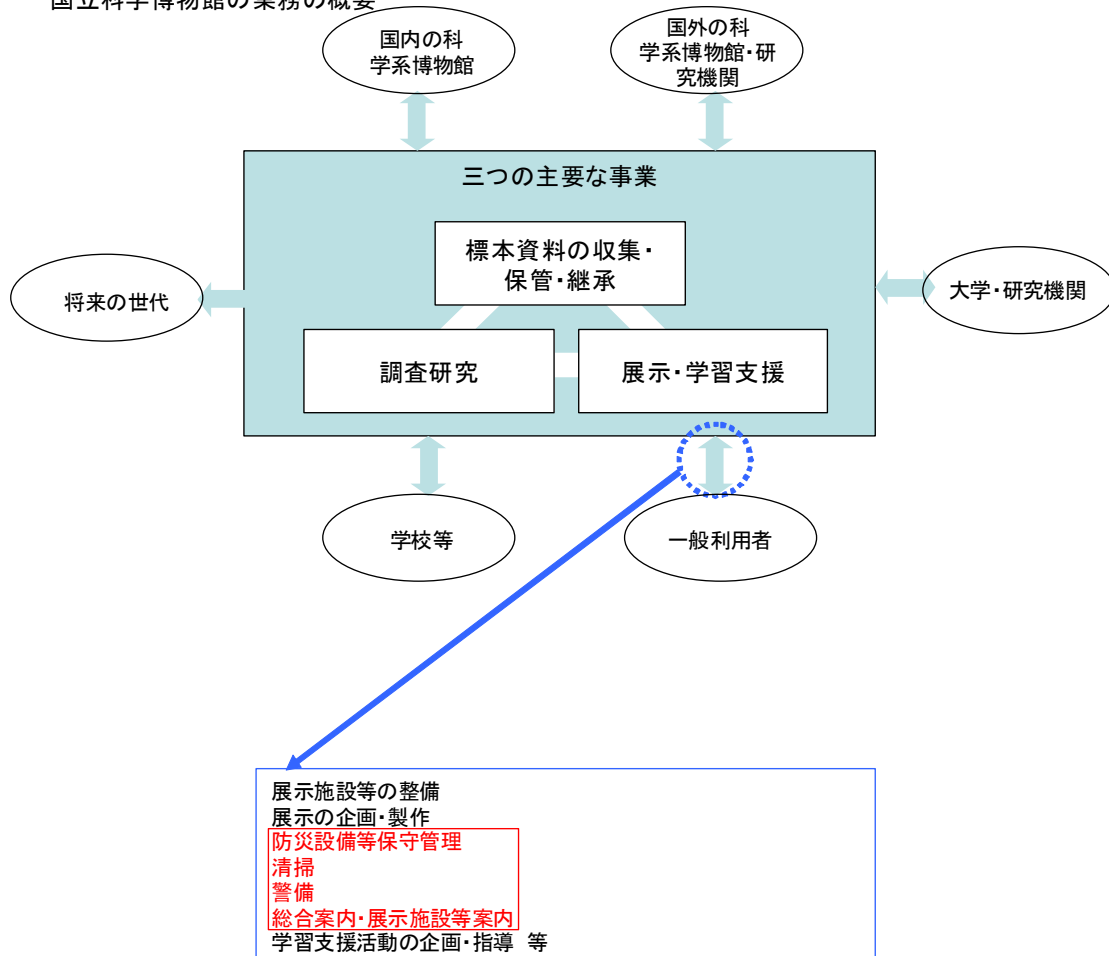
(1)組織図



(網掛けは本件業務の実施に関連する部署)

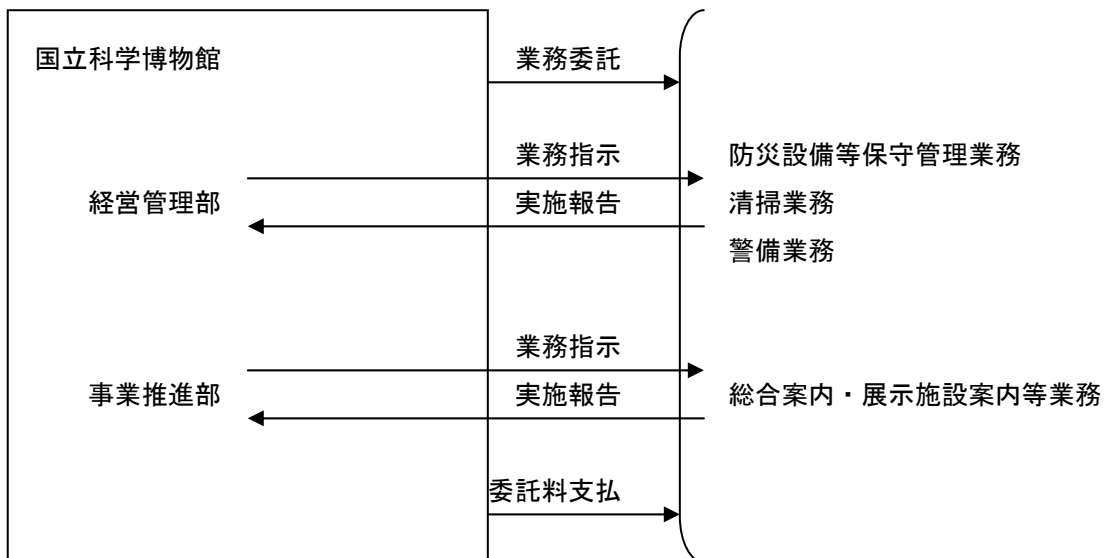
(2)従来の業務実施体制

国立科学博物館の業務の概要



※ 赤枠内が民間競争入札の対象とする業務である。

主な業務の流れは下図のとおり。

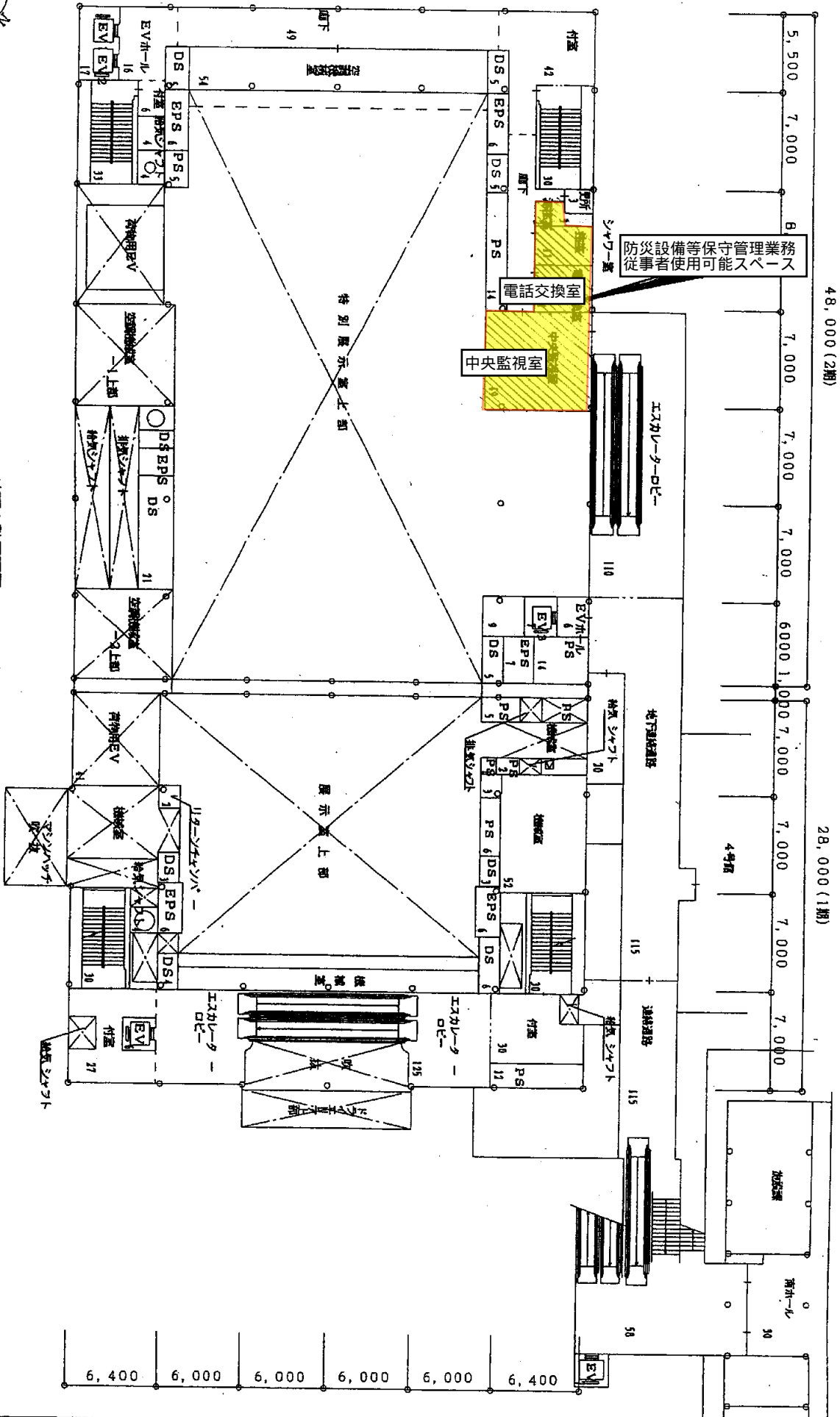


資料6 利用できる事務スペース



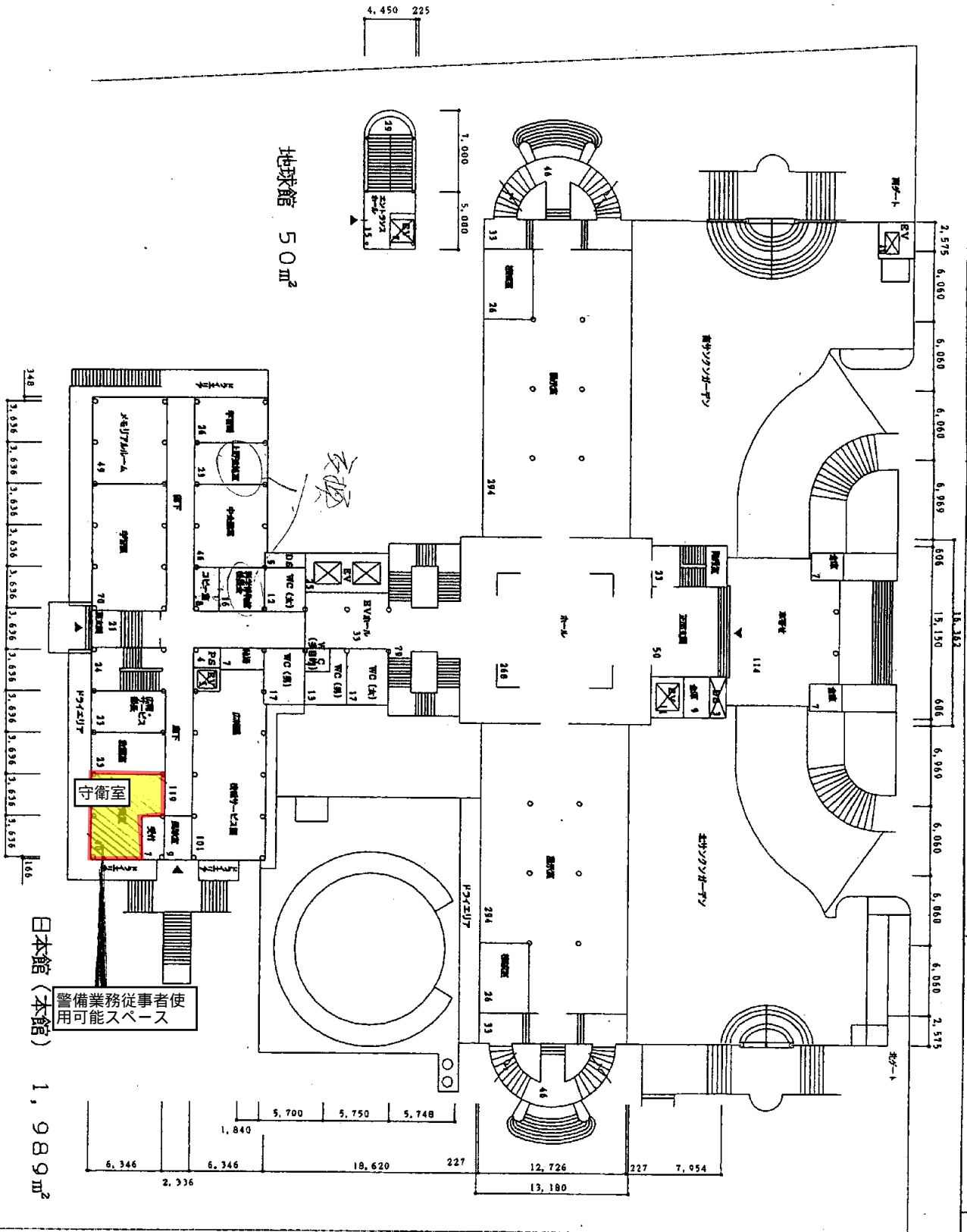
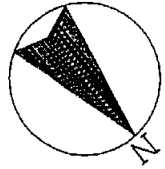
- 利用できる事務スペース
- その他の主な業務場所

地下1階平面図 S=1/400
(中地下1階) 1,340㎡ (899㎡+441㎡)



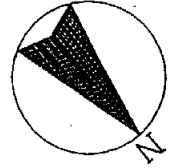
土地番号	棟番号	棟名	棟名	棟名	作成年度	図面縮尺
1	2, 8	地球館 (1期+2期)			20	1/400

整理番号 12・8MB1

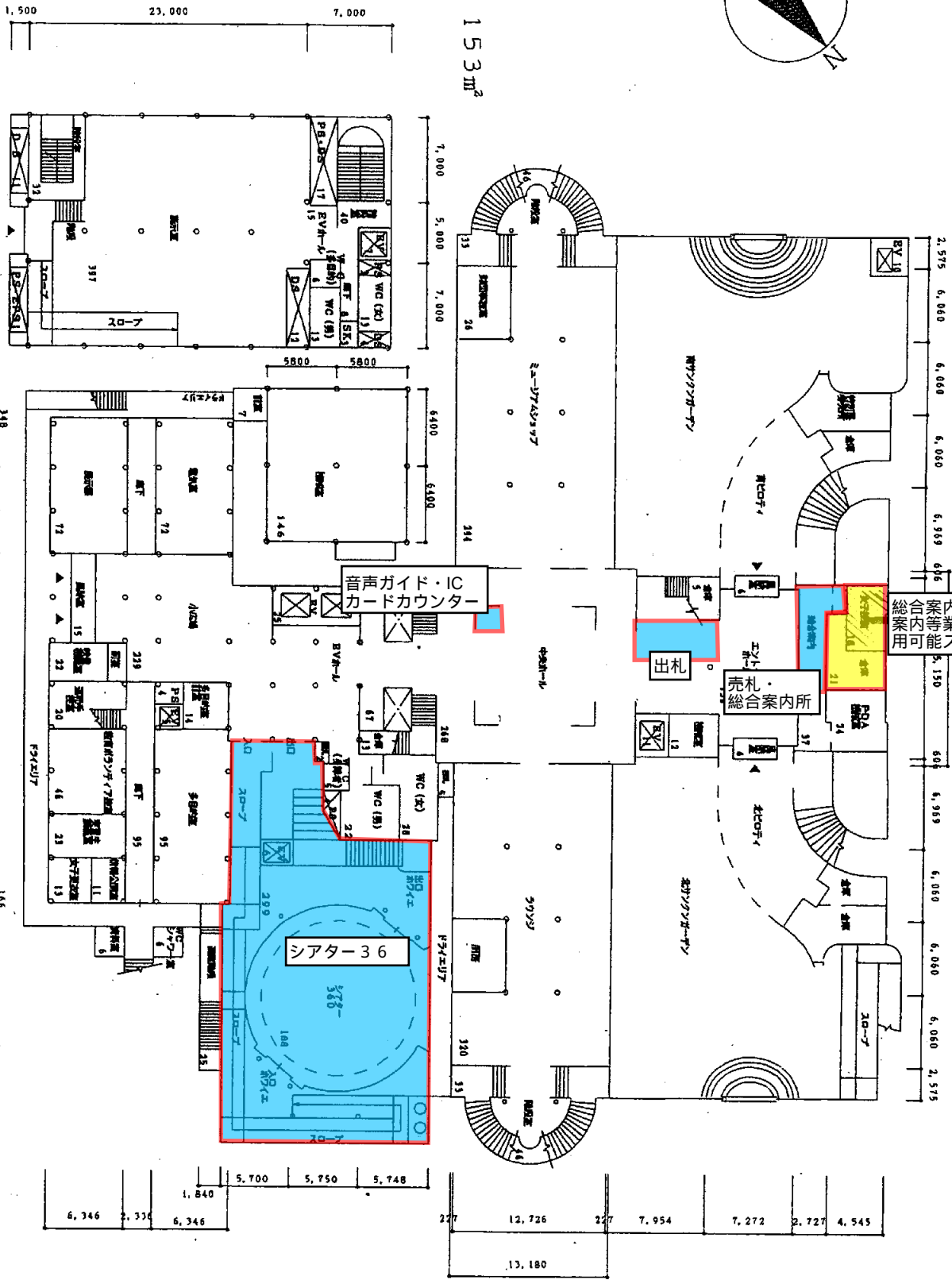


団地番号	棟番号	棟名	棟名	機関名	作成年度	図面縮尺
1	1・4	日本館 (本館)、地球館	地球館	国立科学博物館	20	1/500

図面番号 11-401



サブセンター 153㎡



施設内・展示スペース
業務従事者使用可能
案内所

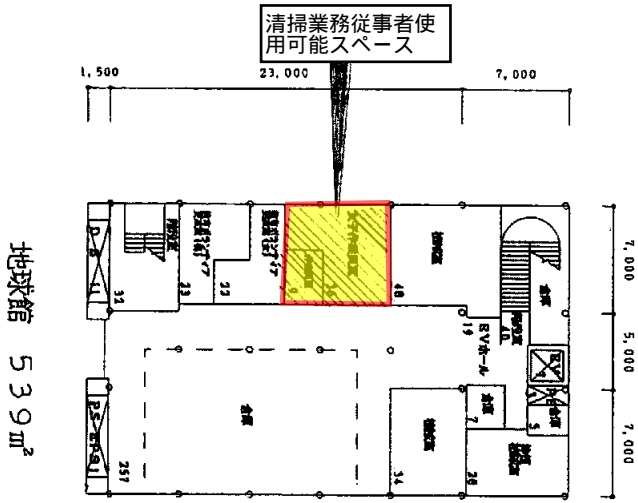
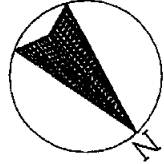
地球館 593㎡

地下企画展示会場

地下1階平面図
S=1/500

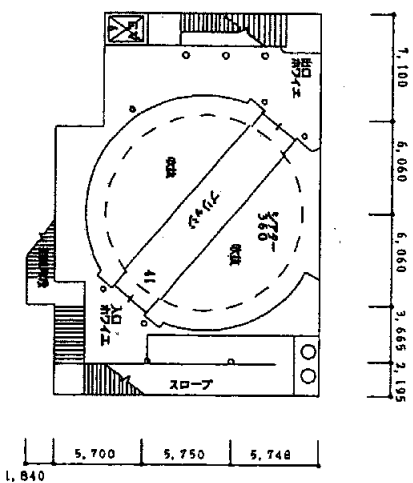
日本館(本館) 2,544㎡

団地番号	棟番号	棟名	機関名	作成年度	図面縮尺
1	1.4	日本館(本館)、地球館	国立科学博物館	20	1/500



地球館 539㎡

地下2階平面図
S=1/500



日本館(本館) 349㎡

図面番号	棟番号	棟名	棟名	機関名	作成年度	図面縮尺
1	1.4	日本館(本館)、地球館	機関名	国立科学博物館	20	1/500